

掛川お茶大使 &日本茶インストラクター

茶柱 その138

吉岡亜衣加の あ茶の間通信



ラジオコーナーでは掛川牛も紹介し、そのおいしさをお伝えしました。



リスナーの皆さんに「天葉」の新茶を呈茶したところ、「いい香り」「味もさわやか」などうれしいお言葉をたくさんいただきました。



パーソナリティーを務めるラジオ番組が500回を迎えました♪
「天葉」を飲みながらの公開収録で楽しいひと時を過ごしました

私がパーソナリティーを務めるインターネットラジオ「吉岡亜衣加のお茶の間レディオ」略して「お茶レディ」が、先日500回を迎えましたー。2011年から始まり、12年間リスナーの皆さんに支えられてここまで続けることができたこのラジオ。500回を記念してとても久しぶりの公開収録を行うことにしました。いつも私がラジオ収録や歌の練習、レコーディングなども行っている事務所のスタジオにリスナーの皆さんをお招きし、特別なひと時を過ごしました。

ラジオコーナーの「吉岡亜衣加のご当地ジャパン」ではいつも私やスタッフさんのおすすめで、私自身が実際に食した

り使用してみたりして、皆さんにご紹介したい名品をお伝えしています。公開収録回では、私が東京に住んでいた頃の家の近くにある昔ながらの「赤ずきん」さんという洋菓子屋さんのチーズクッキーや、掛川牛の焼き肉用カルビについて。脂がのつていて重たくない、むしろ脂がおいしくて次から次へと食べ進められてしまうとご紹介させていただきました。みなさん興味を持つてくださったり、掛川牛を食べたことのあるリスナーさんがいらっしゃったりしてトークが盛り上がりいました。

ほかにも、いつもは私が川柳を詠んでいますが、今回は掛川茶を飲みながらリスナーの皆さんに川柳を詠んでいただきました。私も鮮やかで明るい水色とさわやかな香りや味がとつてか「緑がきれい」とうれしいお言葉をたくさんいただきました。私も鮮やかで明るい印象的で、やっぱり新茶はいいなあとしみじみ。掛川茶のおかげでその名の通り「お茶の間レディオ」で素敵な川柳がたくさん詠まれました。

今回は掛川のエピソードもじつばいでほつこり楽しいひと時を過ごすことができました。これからも続いていくこのラジオで、掛川のことや音楽のことをまたおしゃべりしていくのが楽しみです。